

〒 330-0854 さいたま市大宮区桜木町4 - 1005

048-644-1571 FAX 048-644-1572 Eメール gakudoust@yahoo.co.jphttp://www.geocities.jp/saitama_gakudou/

【郵便振替】00160-7-93727 埼玉県学童保育連絡協議会

2005年度国の「放課後児童健全育成事業」予算 1ヶ所当たり90万円減のおそれも！？

2月28日に開かれた厚生労働省の全国児童福祉主管課長会議で、2005年度の学童保育予算の内容が明らかになりました。(詳しくは、別添『全国運営委員会ニュース』)

これまでであった「大規模加算」「時間延長加算」「障害児受け入れ加算」「土日祝日開設加算」をなくして統合し、人数別の単価ひとつになり、一律に約32万円上乘せされました。その結果、これまで「時間延長加算」(31万円)「障害児受入加算」(69万円)「土日開設加算」(22万円)を受けていた学童保育では、総額90万円もの削減になりうる深刻な問題を生む内容となっています。とりわけ、「障害児受入加算」がなくなったことは大きな問題です。

1日、県こども家庭課より県連協事務局に連絡をいただき、同課も「これでは、やればやるだけ損をするということになってしまう」と、早速、2日、厚生労働省の育成環境課を訪問しています。同課は、24日予定の「児童福祉・母子保健主幹課長会議」で市町村へ説明する予定です。

全国連絡協議会も、8日に厚生労働省に要請に行きます。

県連協としては、当面の行動として、

1. 「児童福祉・母子保健主幹課長会議」の前 = 3月14日に県こども家庭課に「従来と同等の水準の補助を維持する」ことを申し入れる。

要請の主旨は別添『全国運営委員会ニュース』の9～10頁を参照

2. 3月12日の代表委員会に全国連絡協議会の役員においでいただき、今回の予算の概要、8日の全国連協の要請の結果などについてお話いただくことにしました。

厚生労働省の全国児童福祉主管課長会議の詳細な資料は12日の代表委員会にお渡しします。

第4回県連協代表委員会に多数ご参加を

日時 3月12日(土) 18:00開場 18:15開会

場所 シーノ大宮・桜木公民館(地図参照)

議題(1) 厚生労働省予算の説明と今後のとりくみ

(2) 県連協の組織検討 専従体制複数化

NPO法人格取得 会費見直し等財政確保

(3) 『日本の学童ほいく』誌の定着・普及のとりくみ

お願い 地域で策定された「次世代育成行動計画」
ないし素案があれば、1部お送り下さい。